

令和3年4月30日

横浜市立東希望が丘小学校 学校だより



東希小だより 5月号

「咲こう 輝こう マーガレットのように」

..... 1ヶ月が経ちました

校長 村上 雅基

さわやかな風が心地よく吹き抜ける季節となりました。新1年生79名が入学して、全校児童578名、全職員53名でスタートした前期もあっという間に4月が終わろうとしています。新1年生は、優しいお兄さんやお姉さんに温かく見守られながら、毎日元気よく、登校しています。2年生から6年生の児童も、新しいクラスの仲間と共に、学習活動や係活動などに一生懸命取り組み、順調なスタートをきることができました。こどもたちは、中休み・昼休みには、仲間と一緒に元気よく運動場で遊んでいます。

4月号および、学校説明会で、本校の学校教育目標について、提示、説明させていただきましたが、今回は、根拠となる「横浜教育ビジョン2030」の骨子をお示しします。

横浜の教育が目指す人づくりは、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」の育成を目指し、自然体で取組を進めます。そして、子どもの成長に関わる人（学校、家庭、地域、関係機関、企業等）で広く理念を共有し、未来を創る子どもたちを育てていくため、ここに「横浜教育ビジョン2030」を提示します。

○横浜の教育は、子どもが主体的に考え学び続け多様な人々や社会とかかわりあうことを大切にします。

○個性や能力を活かしながら、夢や目標に向かってチャレンジし、よりよい社会や新たな価値を創造できる人を育みます。

横浜の教育が育む力

(知) 生きてはたらく知

- 基礎・基本を身に付け、自ら問題を発見し、よりよく解決する力
- 主体的に考え、意欲的に学び続ける力
- 知識や経験を活かし、知恵をはたらかせて生きる力

(徳) 豊かな心

- 自分を大切にし、しなやかに生きる力
- 自分を律する態度と人を思いやる優しさ
- 「本物」に触れることで育む豊かな感性

(体) 健やかな体

- 自ら健康を保持増進しようとする態度
- 体力づくりを通じ、心身ともにたくましく生きる力
- 生涯にわたって運動やスポーツに親しむ態度

(公) 公共心と社会参画

- 自分の役割や働くことの意義を理解し、行動する力
- 横浜を愛し、地域や社会のために、他者と協働する力
- 夢や目標を持ち、よりよい社会を創造しようとする態度

(開) 未来を開く志

- 自分を見つめ、多様性を尊重し、共生する力
- グローバルな視野を持ち、持続可能な社会の実現に向けて行動する力
- 進取（常に前進する）の精神を持ち、新たな価値を創造しようとする態度

子どもたちには、日々の遊びや学習から、たくさんの「資質・能力」を身に付け、また地域の皆様と交流をし、笑顔いっぱい・元気いっぱい・夢いっぱいの楽しい学校生活を過ごして欲しいものです。遊ぶ時には思いっきり遊び、学習する時にはしっかり学習をする、けじめのある東希望が丘小学校の児童を育てていきたいと思っております。ご理解ご協力をお願いいたします。